

大切な思い出

瀧内 祐希

私は、小学三年生のころ我が家に太の“モコ”が来ました。とっても元気で家の中を走り周ったりやりたい放題。そんなモコが、初めて行った公園は、“水元公園”でした。公園内には、ドッランや散歩コースなどがありとても自然豊かな所です。

そして、ある日公園に行ってみたらモコが

一番最初めに向かって行ったのが水元公園を流れている大場川に行きました。川に入る所は、じゃりがしかれていて、楽しそうなので犬もいっぱいいました。モコも入ってぐらんといて私が体を持ち上げて川の中に少し入れてあげました。そうしたら、モコが自分から少しずつ入って行ってほんの少しだけ泳ぎました。家のおふろでは、ばしゃばしゃしてばかりでぜんぜん泳ごうともしないのに今日泳いでいる姿を見てびっくりしました。そう



して、びっくりするほど気持ち良かったのか水を少しかけるとおこったりしてました。そして、ずっと水の中にいて慣れたのか、とっても気持ち良さそうでした。と中ばしゃばしゃと水をかけ合ったりしていたため私はすでにびちょびちょ、。

水元公園の中に流れる大場川は、私にとつてまだ来たばかりのモコとの関係を深めてくれた所でもあります。私は、その川を通じてモコと仲よくなれて本当にうれしかったです。

私とモコが一番の川との思い出になりました。

